



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和4年9月8日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
病虫害防除所	企画情報係	堀之内	直通 058-239-3161 F A X 058-234-0767
農産園芸課	ぎふ清流GAP 推進係	林、服部	内線 2873 直通 058-272-8436 F A X 058-278-2692

病虫害発生予察注意報(第6号)を発表 (トマト灰色かび病)

トマトの重要病害「トマト灰色かび病」の発生が平年より多いため、本日別添のとおり、中濃、東濃及び飛騨地域に対して発生予察注意報* (別添資料) を発表しました。

記

作物名 : トマト (夏秋型栽培)
病虫害名 : トマト灰色かび病 (*Botrytis cinerea*)
発生地域 : 中濃、東濃及び飛騨地域
発生時期 : 8月下旬以降
発生程度 : 多い

○防除についての相談先
岐阜県病虫害防除所 (TEL : 058-239-3161)

*発生予察注意報とは

- ・病虫害防除所は、植物防疫法第23条第2項に基づき、農作物の病虫害の発生状況を把握するための調査を行っています。
- ・同所は、調査結果や気象予報などの情報を元に、特定の病虫害が大発生することが予想される場合は「発生予察警報」を、警報を発表するほどではないものの多発することが予想される場合には「発生予察注意報」を発表し、農業者に防除するよう注意喚起します。

<参考>

○トマト灰色かび病とは

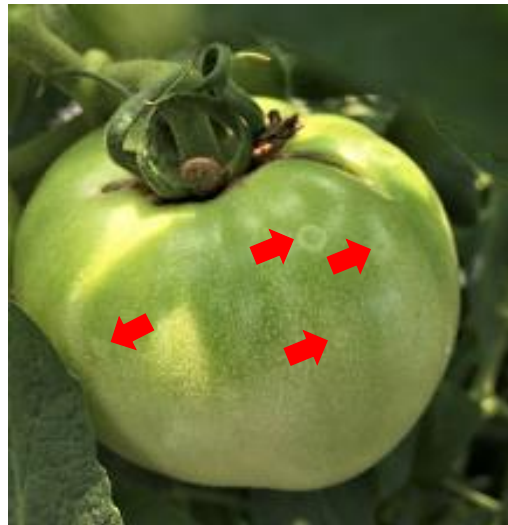
- ・糸状菌（カビ）の一種（*Botrytis cinerea*）が原因で起こる病気で、菌が風などで飛ばされて植物体に付着し伝染します。

○トマト灰色かび病の被害

- ・果実や花卉、葉、茎などあらゆる部位に発病し、主に枯死部位から侵入し灰色のカビを密生させます。
これが幼果に広がると、果実が軟化して腐敗します。
- ・菌密度が高い場合は、果実表面にゴーストスポット（直径1～3mmの黄白色円形小斑点）を生じさせることがあり、品質低下の原因となります。



葉先枯れに発生した灰色かび



果実表面に形成されたゴーストスポット

令和4年度病害虫発生予察注意報第6号

令和4年9月8日

岐 阜 県

作物名 トマト（夏秋型栽培）

病害虫名 トマト灰色かび病 (*Botrytis cinerea*)

1 発生地域 中濃、東濃及び飛騨地域

2 発生時期 8月下旬以降

3 発生程度 多い

4 予報の根拠

- (1) 8月中旬以降、葉先枯れや花がらなどの枯死部に、本病による胞子の形成が多数認められる。
- (2) 8月下旬の巡回調査では、各地域の平均発病株率は36.0~67.7%、ゴーストスポット^注果を含む平均発病果率は2.8~24.9%と、8月上旬調査時と比較して急激に増加している（表）。

注）灰色かび病菌の胞子が果実表面に付着し生じる黄白色円形の中心点がある小斑点のこと。

- (3) 8月中旬以降頃から降雨日が多く、日照時間の少ない期間が続いたため、本病の発生に好適な条件が継続しており、曇雨天が続くと病害の発生量がさらに増加することが懸念される。

5 防除上の注意事項

- (1) 発病した部位（果実や葉、花がらや葉先枯れ）は伝染源となるため早急に取り除き、ほ場外へ持ち出し処分する。
- (2) 果実に付着している花がらや葉先枯れは、感染源となるため見つけ次第除去する。
- (3) 20℃前後の気温と90%以上の高湿度が続くと蔓延するため、わき芽かき等を適切に行い、通風をよくする。
- (4) 着色促進のためサイドビニール被覆を行うと、風通しが悪くなり、ハウス内の湿度が上がると本病の発生が助長されるため、管理には十分注意する。
- (5) 葉かび病やすすかび病などの多発により葉が枯死すると本病の発生源となるため、これらの病害についても適切に防除する。
- (6) 県内夏秋産地では、QoI剤やSDHI剤に対する耐性菌の発生が報告されているため、薬剤防除にあたっては、同一系統薬剤の連用は避け、系統の異なる薬剤でのローテーション防除に努める。
- (7) 農薬は、最新の登録情報（<https://pesticide.maff.go.jp/> 農薬登録情報提供システム）を参照し、適正に使用する。

表 トマト灰色かび病の発生状況調査結果

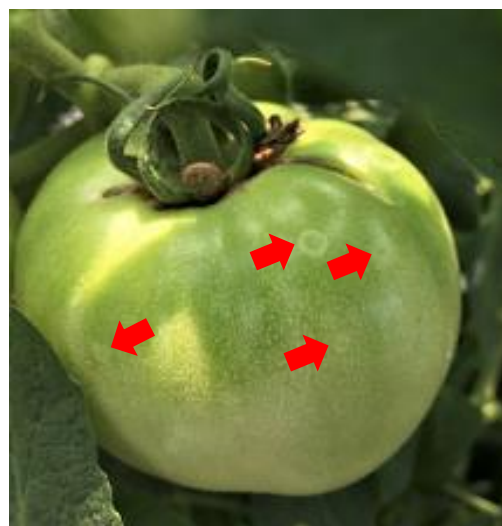
調査地点	8月上旬		8月下旬		
	発病株率(%)	発病果率 (%)	発病株率(%)	発病果率 (%)	
中濃地域	白川町	2.0	0.0	30.0	2.1
	東白川村	56.0	2.0	90.0	3.5
	平均	29.0	1.0	60.0	2.8
東濃地域	恵那市	18.0	13.7	74.0	44.0
	中津川市①	—	—	58.0	11.0
	中津川市②	—	—	71.0	19.7
	平均	18.0	13.7	67.7	24.9
飛騨地域	高山市①	4.0	0.0	10.0	0.6
	高山市②	—	—	6.0	0.0
	高山市③	—	—	16.0	3.8
	下呂市①	24.0	1.8	54.0	3.9
	下呂市②	—	—	94.0	60.0
	平均	14.0	0.9	36.0	13.7

※ 発病果はゴーストスポット果、腐敗果を含む

※ 8月下旬の調査日は、中濃地域8月19日、東濃地域9月1日、飛騨地域8月17～22日



葉先枯れに発生した灰色かび



果実表面に形成されたゴーストスポット